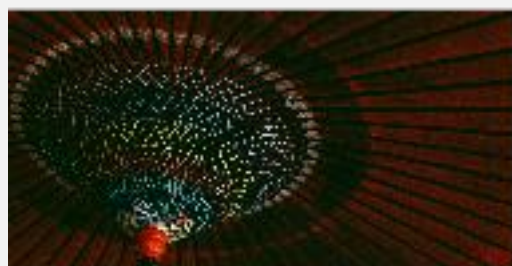


2022年度

第5回

# 日本文化研究所研究会



発表者：

武井謙悟（日本文化研究所PD研究員）

発表題目：

「開帳の近代—近世との連続／断絶」

2022年10月27日(木)

19:00～20:40

Zoomを用いたオンライン開催

発表要旨：本発表は、近世の江戸を中心に実施された「開帳」の近代における変遷を検討する。先行研究では、鉄道資本によるスペクトル化、仏像鑑賞への変遷が指摘されているが、近代における開帳の全体像を把握するものは少ない。本発表ではまず、比留間尚による「近世開帳年表」と比較しつつ、発表者が一般新聞から作成した「近代開帳年表」をもとに、寺社名や開帳神仏、年代ごとの回数といったデータを提示し、分析を行う。次に、具体的な事例として、1930年に東京で実施された大雄山最乗寺の出開帳を挙げ、近代における開帳の特徴を検討する。

参加希望の方は、10月25日（火）までに以下のフォームから申し込みをお願いします。締切後、ご回答頂いたメールアドレスに、研究会のZoomセッションへのリンクをお送りします。

<https://forms.gle/qdqKuTiZLS3qPgVz6>

主催：國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所

